

| 学年 | コース | 教科 | 科目   | 類型 | 必・選 | 単位数 |
|----|-----|----|------|----|-----|-----|
| 1  | P   | 芸術 | 美術 I | 全  | 選択  | 1   |

#### 講座のねらい

いろいろなものを描いたり、作ったりしながら、造形的な表現の能力を伸ばし、創造の喜びを味わいます。

#### 使用教材及び問題集

教科書「高校美術 I」 副教材「美術資料」

#### 授業の内容と進め方

デザイン：発想力・画面構成力を養います。  
 工芸：版画による表現の特性や良さを理解し、その効果を楽しみます。  
 絵画：新しい表現方法を楽しみます。

#### 講座の到達目標

基本的な技法を体得していく中で、感動したり発見したりしながら、一人一人が自分の持ち味や個性を見だし、それを大切にしながら表現活動することを目指します。

#### 評価の観点・テスト・課題など

授業での作品と定期考査を総合的に評価します。作品内容はもちろんですが、どれだけ意欲的、積極的に授業に取り組んでいるか、という点も評価したいと思います。校外のコンクールの案内もしますので、進んで応募してみましよう。

#### 備考

美術の授業では課題に応じて必要な道具があります。事前に連絡しますので、各自忘れずに持参してください。（持ち物にはすべて名前を書きましょう。）

## 授業の計画

### 1 学期 学習計画および学習内容

- ・ オリエンテーション
- ・ 鑑賞  
「教科書の作品を味わう。」
- ・ デザイン  
「パターンを用いて作品を作る。」
- ・ 中間考査実施

### 2 学期 学習計画および学習内容

- ・ 工芸：木版画  
「木版画を用いて作品を作る。」
- ・ 中間考査実施。

### 3 学期 学習計画および学習内容

- ・ デザイン：スクラッチアート  
「新しい表現方法で、平面作品を作る」